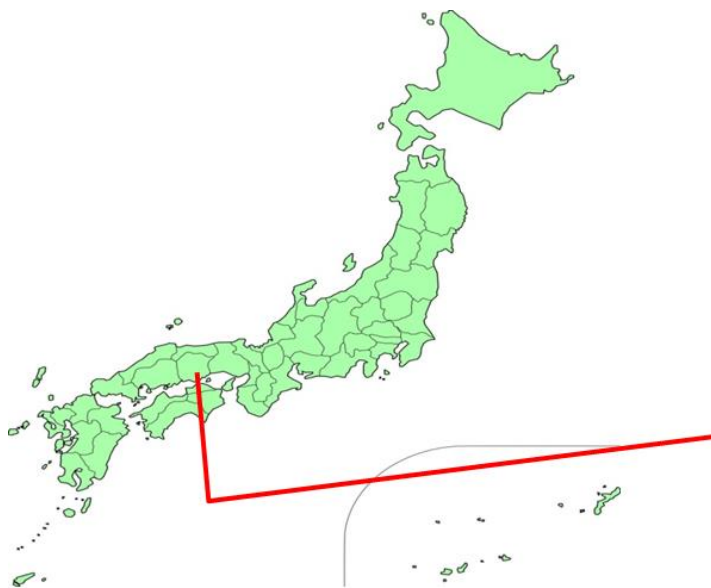


安全・安心な道路作り「吉備津歩道編」～工事現場の人ってどんな人？～

2018.01.22



こんにちは！交通対策課です。2018 年もよろしくお願いします。今回ご紹介する現場はこちら！！



国道 180 号にあります、吉備津でございます。
吉備津といえば初詣で賑わう吉備津神社があることで有名ですが、
実はこのあたり、「歩行者に優しい箇所」があります。

歩道がここまでしかない！！



そこで！

歩行者・自転車が安全に通行出来るように、歩道を作っています！

★そんな吉備津の工事を担当して下さっているのが(株)大都建設さんです★

取材に協力してくれたのはこの道20年の田辺さん。

工事現場の人ってなんだか怖い・・・

そう思い、恐れながら取材に挑みましたが、、だんだんと気さくに話してくれました♪

周りからはゲンさんと呼ばれているそうです。



★国道180号の吉備津歩道整備工事の特徴ってなんでしょう？

「市街地で夜間工事ということ。民家が近いので騒音対策は気を付けているよ。また、夜間の交通規制なので、事故が起きないように十分気を付けているよ。」

騒音対策としては、音が小さい機械を使用したり エンジン音が出ない機械を取り入れているとのこと。

近隣住民への配慮も忘れません。

夜間工事のため、とても暗い現場で交通量があるため危険が伴います。

明るさの確保のために色んな照明を使って安全第一で施工をしているそう。

○施工箇所の状況



○照明はこんな感じ



こんなのが



こう伸びて



こうピカっとなります

バッテリー式(これも騒音対策なんです！)

また、夜間は一っつても寒い・・・ので防寒着での作業になります。
午前中に取材に伺いましたが特別に防寒着を着て下さいました！！
お昼に着ると暑くて汗がでるほどだそう。私も1着ほしいかも。

COORDINATE

冬の夜間工事コーデ♥

中はモコモコで
寒さ対策もバッチリ

*みなさんお揃い
*鮮やかなブルー



昼間の工事とは違い夜間工事では、騒音対策、交通規制に十分に配慮が必要です。
色々大変ですが、早期完成に向けて (株)大都建設さん お願いします♪

(株) 大都建設のみなさま



記事作成：交通対策課のペンギン